



昨年度の講座の様子

三鷹市社会教育会館 平成25年度市民大学講座が開講します

「学び」が生み出す「地域」のチカラ

三鷹市では、「ともに学び、学びを活かし、学びの成果や絆が地域に受け継がれていく心豊かな社会を作る」ことを基本目標に、一人ひとりの学習を支援しています。市民大学では、市民のみなさんとの協働で企画してきた「総合コース」をはじめ、高齢者対象の「むらさき学苑」や子育てなどの「一般教養コース」、「ボランティア養成講座」などを開講します。身近な地域の問題から今日の社会や世界を取り巻く問題まで、地域のみなさんと一緒に社会教育会館でともに学んでみませんか。

新年度
受講生
募集中

講座名・講師		内容	日程	定員	保育
社会教育会館(本館)	101 教育と福祉～子ども・自分・親の現在と未来～ 大阪大学社会科学研究所招聘教授 下野 恵子さん ほか	社会は支えあうみんなの力でできているのにその根元にある家族がばらばらになってしまえば社会が冷たくなっていないだろうか。再び温かい社会を取り戻すために家族の在り方を通してこの国のさまざまなしくみを見直してみようではありませんか。	5/17～3/7 の金曜日 (全30回) うち10回 ※自主学習日	28人	20人
	102 暮らしやすいまちづくり～多世代・多文化共生をめざして～ 亜細亜大学名誉教授 菊池 威さん ほか	ずっと住み続けたい魅力あるまち三鷹を創生するために、文化、教育、福祉、経済、都市基盤、景観など多面的・多角的に学び、まちづくりに関心のある人にも、すでに地域活動をしている人にも役立つ講座をめざします。			
	103 世界に生きる日本の処方箋～政治経済の視点で～ 同志社大学大学院ビジネス研究科教授 浜 矩子さん ほか	日本は、最大の財政赤字・原発事故後のエネルギー問題など喫緊の課題に直面し、新たな方策が求められています。果たして経済成長と財政再建は両立できるのでしょうか？皆さんで日本の処方箋を考えてみませんか？	5/18～3/8 の土曜日 (全30回) うち10回 ※自主学習日	10人	
	104 科学の扉を開けてみよう～暮らしの中の科学を学ぶ～ 科学ジャーナリスト 小出 五郎さん ほか	ITやエネルギー開発などの最先端技術から一輪の花の開花まで、私たちの生活には、様々な科学が溢れています。それら一つひとつを学ぶことは、今ある生活を理解してゆくこと。さあ、一緒に科学の扉を開けてゆきましょう。			
	105 美術と人間～ルネサンス・人間性の再発見～ 美術ジャーナリスト 斎藤 陽一さん ほか	日頃何気なく見ている絵画やアート。一度きちんと学んでみませんか。ルネサンス美術を中心に、ギリシャ神話やキリスト教とのつながり、同時代の室町・安土桃山の美術、更には現代アートまで幅広く学びます。			
一般教養コース	106 むらさき学苑 (60歳以上対象講座) 国際情勢アナリスト・元都立高校教諭 茂木 貴さん ほか	地域の仲間との交流とともに、歴史・文学・芸術・環境問題・政治・経済など幅広い分野を楽しく学習します。	5/14～3/11 の火曜日 (全30回)	150人	なし
	107 ポジティブ子育て講座 立教女学院短期大学講師 三好 良子さん	否定的で後ろ向きな子育てはもったいない！肯定的で前向きなプラス思考の子育てをめざしましょう。(全日程参加可能ではじめての方を優先)	5/14～7/16 の火曜日 (全10回)	25人	20人
	108 エコクラフト手芸ボランティア養成講座 ～紙バンドでバスケット・プチ雑貨作り～ 夢工房主宰 濱中 睦美さん	エコクラフトは牛乳パックや古紙から作られた紙素材。パックや小物を自ら作ることで「手作りする大切さ」を体感し、地域の人達に伝えていく担い手を養成します。ラスト2回は実際に子どもたちに教えます。(材料費1,700円、全日程参加可能な方を優先)	5/28～6/25の 火曜日と6/29、 7/6の土曜日 (全7回)	18人	なし
東社会教育会館	201 消費生活講座 東京農工大学名誉教授 瀬戸 昌之さん ほか	「賢く暮らす」をテーマに、巷にあふれる情報を深く読み解き、本質を見極めていく講座です。『エネルギー問題を考える』、『牛肉学 いろいろな種類の牛肉を知ろう』ほかです。	5/23～12/12 の木曜日 (全21回)	25人	15人
	202 東むらさき学苑 (60歳以上対象講座) 和の作法学校「ジャパンビューティマナー」主宰 林 小春さん ほか	歴史・社会科学・自然科学・芸術など幅広く学習します。『遊びの作法学 日本伝統芸能の楽しみ』、『源氏物語』、『世界の動きと日本』、『美術史講座』ほかです。	5/14～3/11 の火曜日 (全30回)	40人	なし
	203 文化教養講座 ホスピタリティプロデューサー 大内 央さん ほか	「楽しく暮らす」をテーマに、たくさんの情報に触れ、感性や好奇心を刺激する講座です。『東京寄り道ガイド 浅草編』、『ミュージカル・劇場解体新書』、『アナウンサー式おしゃべりテクニク!』ほかです。	5/24～12/13 の金曜日 (全21回)	25人	15人
西社会教育会館	301 ハッピー育児セミナー～育児は育自～ 株式会社マザートゥー代表 日原 みちるさん ほか	「子育てを楽しむには、大人がまず幸せに、自分らしく生きること」をテーマに、同じように子育てをする仲間と、子どもも大人も楽しく優しい気持ちになるあそびや、夫婦関係を円滑にするためのコツなどを楽しく学びます。	5/17～11/8 の金曜日 (全19回)	25人	15人
	302 西むらさき学苑 (60歳以上対象講座) 東京学芸大学教授 大井田 義彰さん ほか	地域の仲間との交流とともに、歴史・文学・芸術・環境問題・政治・経済など幅広い分野を楽しく学習します。	5/14～3/11 の火曜日 (全30回)	70人	なし
	303 ココロとカラダがしあわせになる味覚アップ講座 ～プロから学ぶ「おいしさ学」～ 日本味育協会代表 宮川 順子さん	味覚の基礎知識はもちろん、食材の見分け方など初めての方でも分かりやすく着実に学べる内容です。調味料の味比べやサラダを作る回もあり、楽しみながら実践的な知識が身につきます。(材料費2,000円)	5/16～10/24 の木曜日 (全17回)	30人	15人

申込期間
4月15日(月)～19日(金)
午前9時30分～午後5時

講座の申込方法 3館共通

各講座を開催する館に来館、電話、またはパソコン、携帯電話からお申し込みください。

申込HP

パソコン <http://www.pf489.com/mitaka/webkm/>

携帯電話 <http://www.pf489.com/mitaka/mobilekm/>

平成25年度自主グループ講師派遣事業・高齢者自主グループ企画講座講師派遣事業の参加団体募集中！
[4月26日(金)午後5時まで]

講座の申込の際の注意事項 3館共通

- 3館を含めた全講座で、同日同時刻開催の講座は重複して申し込むことはできません。
- 定員を超えた場合は抽選となります。当選者のみハガキでご連絡します。
- 受講料は無料です。ただし教材費は自己負担となります。

保育について 3館共通

- 保育対象は、講座開始日の時点で満1歳～就学前の幼児です。講座申込時にお申し出ください。
 - 保育室を初めて利用する方を優先します。
 - 当選者は、事前の保育説明会に親子で参加していただきます。
- ※自主学習日：原則講師が来ない日で学習生のみで学習する日です。講義を契機として各人が互いに意見を交わしたり交流を深めたり、運営について話し合ったりします。

生涯学習相談窓口開設日

毎週 月・火・木・金曜日
午前9時30分～正午
午後1時～4時30分
社会教育会館(本館)にて

社会教育会館(本館)

下連雀6-13-13 ☎49-2521

東社会教育会館

牟礼2-13-19 ☎46-0408

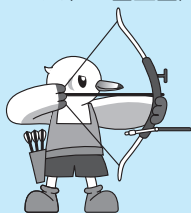
西社会教育会館

深大寺2-3-5 ☎32-8765

第13回 全国障害者スポーツ大会アーチェリー競技リハーサル大会開催！

三鷹市で開催される国体正式競技(サッカー、ソフトボール、アーチェリー)のリハーサル大会は、昨年行われましたが、第13回全国障害者スポーツ大会アーチェリー

競技リハーサル大会として第14回東京都障害者スポーツ大会アーチェリー競技が平成25年5月26日(日)に三鷹市大沢総合グラウンドで行われます。是非、ご来場のうえ応援をお願いします。
※入場は無料です。



スポーツ祭東京2013
マスコットキャラクター「ゆりーと」

●スポーツ祭東京2013とは

平成25(2013)年に東京都で「第68回国民体育大会(国体)」と「第13回全国障害者スポーツ大会」を一つの祭典として開催するスポーツ大会です。全体会期は9月28日(土)～10月14日(祝)。東京都での国体開催は、昭和34年の第14回大会以来54年ぶり3回目(三鷹市では初めて)、全国障害者スポーツ大会は初めての開催です。今大会は、多摩、島しょ地域を中心に都内全域で開催され、さまざまな種目で熱戦が繰り広げられます。

会場案内

三鷹市大沢総合グラウンド(三鷹市大沢5-7-1「大沢コミュニティセンター」バス停下車、徒歩7分)

交通アクセス

三鷹駅南口から2番バス乗り場小田急バス「鷹51調布駅北口」行き
武蔵境駅南口から3番バス乗り場小田急バス「境91狹江駅北口」
境91狹江営業所「境91調布駅北口」行き
杏林大学病院からみたかシティバス西部ルート「調布飛行場前」行き
※駐車場は台数に限りがあるため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。